

特集：新型コロナウイルス第6波と無料検査の延長

巻頭言

2月から延期していた第59期の経営計画発表会を4月9日土曜日に実施しました。（感染対策はバッチリです）例年は数字などの前年比較からお話をしているのですが、今回は2年コロナが継続して通常と違うため、それが出来ません。代わりに経営について3つお話ししたのですが、その中の一つ「責任」について、実は当日説明仕切れなかったこともあり、今回お話ししたいと思います。

会社を倒産させない方法があるか、と聞かれたとき私はあると答えます。その方法は、それぞれの責任を明確にして、実行することです。まず従業員の皆さんの責任は、「与えられた仕事を、与えられた時間内に、確実にこなす」ことです。「与えられた仕事を確実にこなす」ことは当然前で、常に効率と向上を考えると云うことで「与えられた時間内に」が必要です。役職者は何に責任を持つかと云うと「数字」です。売上・施工数・検査数、それぞれの立場で与えられた数字に責任があり、役職が上がると、数字に責任を持つ期間が長くなります。最後に経営者です。経営者は、何に責任を持つかと云えば、「10年先も20年先も、ここにマルマは存在し、従業員の皆さんが望まれるなら、働くことが出来ます」と云うことに責任を持たなければいけません。そしてその責任の果たし方は、「会社の将来と行く先」を示し続ける事であり、この経営計画を続けることです、とお話ししました。（ここまでが経営計画でお話しした内容で、ここからが追加です）

良く会社経営を、経営者が先導で従業員のみなさんがオールを漕ぐ船に例えることがあります。1000人が漕いでいる船は、仮に5人が逆に漕いでいてもしっかり進みます。100人の船で5人が逆に漕げば、少し揺れ出し、スピードも上がりません。では10人の船で5人が逆に漕いでいれば、これはもう進まず転覆です。5人がわざと逆に漕いでいるわけではありません。行く先が分からず、修正が出来ないだけです。オールを漕ぐ全員が行く先を理解していれば、みんな同じ方向に漕ぎますし、もし行く先を間違えれば途中で自ら方向を変えることもできます。スピードも上がり、良い方向に向かいます。経営も同じで、行く先がはっきりし、従業員のみなさんそれぞれが、自ら行動し、自ら修正し、進むことが出来れば、会社は必ず成長し、まず潰れるなんてことは無いと思います。

今回で27回目になりますが、スタート当初は、こんな小さな会社で経営計画をやる意味があるのかと半信半疑で、少し恥ずかしさすらあったことを覚えています。7,8回後、経営計画の作り方の本だったと思いますが、小さい規模の会社ほど経営計画は必要だと先述した話が載っていました。今振り返ると、やり続けてよかったなとつくづく感じます。これからも従業員の皆さんが安心できる会社経営に努めたいと思います。

もう四半期過ぎますが、今期もよろしくお願いたします。

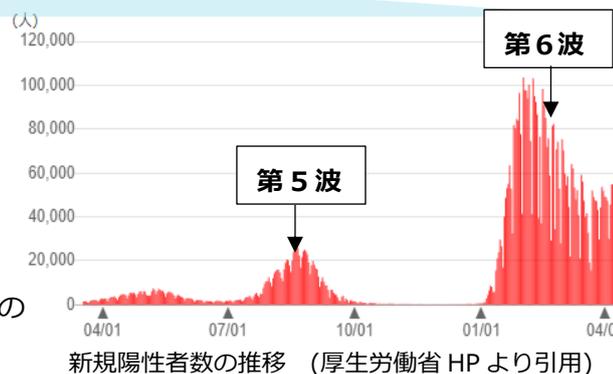
(雅)

新型コロナウイルス第 6 波と無料検査の延長

4 月に入り新型コロナウイルスの新規感染者数は全国的には減少傾向にはあります。しかし一部では感染者数が増えている地域がある点や、依然として第 5 波の感染者数のピークを上回っている点など懸念材料も残っており、リバウンド（感染再拡大）への警戒感が強まっています。今回の M-TEC インフォメーションでは、新型コロナウイルスの発生動向や感染リスクが高い場面やその対策、感染者が出た際の対応についてご紹介します。

新型コロナウイルスの発生動向

- ・オミクロン株が猛威を振るい感染者が急増した第 6 波は、2 月上旬にピークを迎え、その後、減少に転じた。
- ・第 6 波は、ピークを迎えた 2 カ月後の感染者減少率が約 54%と高止まりの状態が続いている（第 5 波の際は約 98%減少）。
- ・この原因としては、①10 歳未満の子供の感染の急増している
②感染力が更に強いとされるオミクロン株の派生型の「BA.2」への置き換わりが進んでいる 2 点が影響していると考えられている。



感染リスクが高い場面と事例、対策

コロナウイルスは 3 密（密閉・密集・密接）の環境で感染のリスクが高まりますが、以下のような 4 つの場面では密が発生しやすいため、特に注意が必要です。

場面① 飲酒を伴う会食、大人数での飲食 <例：宴会、歓迎会、親睦会、パーティーなど>



- ・飲酒の影響で気分が高揚し注意力が低下する。人と人の距離が近くなりやすい
- ・大人数の飲食は大声になりやすく、飛沫が飛びやすい

【対策】 ☆大皿料理や回し飲み、コップや箸の共用は避ける

☆人と人の距離を離す、正面に座らないなど飛沫を避ける工夫をする

☆こまめな換気や適切な感染対策が施されている店を利用する

場面② マスク無しでの会話 <例：会食、移動中の車内など>

- ・マスク無しの近距離での会話は、飛沫感染のリスクが増加する

【対策】 ☆食事中は会話を控える(黙食)、会話する時はこまめにマスクを着用する

☆家族や親しい間柄でもマスク着用や定期的な換気を行う



場面③ 狭い空間での共同生活 <例：グループホーム、寮、シェアホームなど>



- ・長時間に渡って閉鎖空間が共有されるためリスクが増加する

【対策】 ☆共用部分や触れる機会が多い場所は、清掃・消毒を定期的に行う

☆共有スペースでの飲食の禁止や利用人数の制限を行う

場面④ 居場所の切り替わり <例：休憩室、喫煙所、更衣室など>

- ・居場所が切り替わると気の緩みや環境の変化によって感染リスクが増加する

【対策】 ☆休み時間を分散させ、人の流れが集中することを抑える

☆休憩室や更衣室は常に換気を行い、入退出時には手指の消毒をする



陽性者が出た際の対応

職場の関係者から「コロナウイルス感染症と診断された」と連絡が来た際に会社が取るべき対応をまとめました。

<職場内での接触者の確認>

陽性者と感染可能期間（発病した2日前）中に以下の接触をした人がいないかを確認します。

- ① マスクなしで、手が触れる距離で15分以上会話した
- ② 近距離で飲食しながら会話をした、喫煙所で一緒に喫煙をした
- ③ 換気の悪い場所（更衣室や休憩室等）で15分以上一緒に過ごした

上記に該当する場合は、10日間程度健康観察（1日2回、体温を測り健康状態を確認）してください。

症状がある場合は、すぐに医療機関を受診してください。

<職場の殺菌>

陽性者の机や身の回り、多くの人に触れる場所（ドアノブ、取っ手など）、共有部分を中心に殺菌作業を行います。

- ・噴霧作業と清拭作業で殺菌消毒
- ・通常使用で手指が触れにくい場所は、**次亜塩素酸ナトリウム液 1000ppm** を使用（壁、床など）

通常使用で手指が触れる場所は、**アルコール 70%以上** を使用

（デスク、ドアノブ、棚、リモコン、引き出し、取っ手、パソコンなど）



新型コロナウイルス感染症無料検査のご案内(静岡県の例)

昨年末より開始した無料検査事業は、経済社会活動の回復に向けて検査の重要性が高まっていることや年度末、春休みに活動が増えることが見込まれることから、4月30日まで延長が決定されました。現在実施されている感染拡大傾向時の一般検査とワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業の2つの違いを簡潔にまとめました。

	感染拡大傾向時の一般検査	ワクチン検査パッケージ・ 対象者全員検査等定着促進事業
対象	知事要請に応じた、感染不安を感じて検査を希望する方	飲食、イベント、旅行・帰省等の活動に際して、検査結果を確認する必要がある方
条件	静岡県民又は静岡県内在住	ワクチンの接種歴が、0~2回の方 ※接種歴が3回の方で、対象者の全員に検査が求められている場合、又は高齢者や基礎疾患のある方と会う場合は、対象となる
検査の種類	PCR検査、抗原定量検査、抗原定性検査	原則、抗原定性検査 ※以下の場合にはPCR検査を受検することが可能 ①10歳未満 ②高齢者、基礎疾患のある方と会う(面会)
実施期間	令和4年4月30日まで	令和4年6月30日まで

※内容や実施期間は、自治体によって異なります。詳しくは各自治体のホームページ等をご確認ください。

害虫獣紹介

ヒメカツオブシムシ

ヒメカツオブシムシは春になるとキク科の花の蜜を吸う昆虫ですが、食品工場だけでなく様々な場所で発生し問題となります。今回はこの昆虫についてご紹介します。

生態

日本全域に分布し、成虫は体長が 3~5 mm、黒色で楕円形をしています。通常、年に一回発生する昆虫で 4 月下旬から 5 月頃に成虫が羽化します。幼虫の期間は約 300 日で、翌春に蛹化し成虫になります。幼虫は乾燥した動物質を好み、植物質をあまり食べることはありません。

成虫の寿命は約 1 か月で、最初、光に対して負の走光性を示すため暗所を好みます。2 週間ほどで、光に対して正の走光性を示すようになるため、屋外に飛び出し、白い花を訪れるようになります。

被害

幼虫は食品では鰹節や干し肉、衣類では毛皮や羊毛、絹糸などを食害します。幼虫はかじる力が強く、包装食品に穿孔侵入することがあり、異物混入の原因になります。また、その穴から他の害虫が侵入することもあります。成虫は、屋内で発見された場合、不快感を与えるほか、幼虫と同様に工場などでは異物混入の原因になることがあります。小中学校などでは、床の隙間に挟まった給食の残渣から発生した事例も知られていま

対策

発見した際にはピレスロイド系の薬剤を噴霧することで駆除できます。衣類の対策としては、幼虫や卵は熱に弱いため、アイロンやドライクリーニングをかけることや、防虫剤を一緒に入れておくことが効果的です。工場などでは、残渣や虫の死骸から発生するため、清掃による除去を行う必要があります。建物全体を対処したい場合は燻蒸による殺虫が効果的です。駆除が困難な場合や、発生箇所が特定できない場合には業者に依頼することをお勧めします。



写真 ヒメカツオブシムシ
Attagenus japonicus

食中毒情報

今月は、件数としては寄生虫、患者数としてはノロウイルスを原因とした食中毒が最も多く発生していました。また、1 件グロリオサという植物の球根をヤマイモと間違えて食べて死亡する事件が発生していました。春になって暖かくなると、家庭菜園や野草を採って自宅で食べた有毒植物の食中毒が例年多くなります。食用と確実に判断できないものは口にしないように注意してください。

厚生労働省の発表によると、2021 年の食中毒発生件数は 717 件で、直近 20 年で最少になっていました。新型コロナウイルス対策による衛生管理の意識向上や、時短営業による飲食店での食中毒発生減少などが理由としてあげられます。手洗いや消毒管理が徹底されることで食中毒予防にも良い効果が出ています。今後、コロナ禍が過ぎた後も習慣づいた手洗い・消毒を継続することができるように、定期的な教育指導をお願いします。

全国食中毒発生状況
(3/15~4/14 新聞発表分等)

原因物質	事例	感染者数
寄生虫	11	11
ノロウイルス	7	126
自然毒	5	16
不明・その他	0	0

『ひとつ、ふたつ・・・快適環境を生み出します』

MARUMA MITEC
株式会社 マルマ エムテック衛生検査所
メールアドレス：info@maruma-ec.co.jp

本 社 / 〒430-0807 浜松市中区佐藤 2 丁目 5-11
TEL : (053)464-6400 FAX : (053)465-4120
東京支店 / 〒194-0005 東京都町田市南町田 2-15-14
TEL : (042)850-6454 FAX : (042)850-6456
静岡支店 / 〒422-8046 静岡市駿河区中島 960-1
TEL : (054)202-0210 FAX : (054)202-0220

名古屋支店 / 〒496-0027 愛知県津島市津島北新開 234-2
TEL : (0567)69-4080 FAX : (0567)69-4081
大阪支店 / 〒555-0032 大阪府大阪市西淀川区大和田 3-5-6
TEL : (06)6475-6550 FAX : (06)6475-6567